

平成 30 年度

京都市水道事業特別会計

京都市公共下水道事業特別会計

連結財務諸表

令和元年 9 月

京都市上下水道局

目 次

1 連結損益計算書	1
2 連結貸借対照表（前年度比較）	2
3 料金（使用料）100円の内訳とその使いみち	
(1) 内訳区分表	4
(2) 内訳区分図解	5

1 連結損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位 円)

勘 定 科 目	金	額
1 営業（事業）収益		
(1) 給 水 収 益	27,454,863,895	
(2) 下 水 道 使 用 料	21,910,825,866	
(3) 他 会 計 負 担 金	19,619,562,801	
(4) その他営業(事業)収益	<u>798,040,180</u>	69,783,292,742
2 営業（事業）費用		
(1) 原 水 費	817,084,271	
(2) 浄 水 費	2,618,308,535	
(3) 配 水 及 び 給 水 費	4,358,034,994	
(4) 下 水 道 維 持 費	2,312,899,362	
(5) 下 水 処 理 費	8,178,953,846	
(6) 業 務 費	2,514,030,128	
(7) 水洗便所普及対策費	148,720,110	
(8) 総 係 費	2,509,092,240	
(9) 減 価 償 却 費	39,328,892,199	
(10) 資 産 減 耗 費	<u>1,122,987,722</u>	<u>63,909,003,407</u>
営業（事業）利益		5,874,289,335
3 営業（事業）外収益		
(1) 受 取 利 息	7,097,022	
(2) 他 会 計 負 担 金	837,811,801	
(3) 国 庫 補 助 金	19,630,634	
(4) 府 補 助 金	1,092,600	
(5) 長期前受金戻入益	9,990,905,359	
(6) 雑 収 益	<u>309,913,241</u>	11,166,450,657
4 営業（事業）外費用		
(1) 支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	7,344,399,075	
(2) 雑 支 出	<u>250,955,874</u>	<u>7,595,354,949</u>
当 年 度 純 利 益		<u><u>9,445,385,043</u></u>

2 連結貸借対照表（前年度比較）

項 目	平成 29 年度 末	平成 30 年度 末	差 引 増 減
1 固 定 資 産	1,016,499,116,107	1,007,827,541,635	△8,671,574,472
(1) 有 形 固 定 資 産	1,006,725,896,497	998,059,896,653	△8,665,999,844
(2) 無 形 固 定 資 産	7,508,504,677	7,421,734,180	△86,770,497
(3) 投 資	2,264,714,933	2,345,910,802	81,195,869
2 流 動 資 産	43,196,979,004	34,399,991,320	△8,796,987,684
(1) 現 金 預 金	26,561,110,946	18,695,466,252	△7,865,644,694
(2) 未 収 金	9,786,646,259	9,001,669,573	△784,976,686
(3) 貯 蔵 品	345,601,057	483,555,110	137,954,053
(4) 保 管 有 価 証 券	395,000,000	395,000,000	0
(5) 短 期 貸 付 金	4,000,000,000	4,000,000,000	0
(6) 前 払 金	2,108,541,455	1,824,261,076	△284,280,379
(7) 未 収 収 益	79,287	39,309	△39,978
資 産 合 計	1,059,696,095,111	1,042,227,532,955	△17,468,562,156

(単位 円)

項 目	平成 29 年度 末	平成 30 年度 末	差 引 増 減
3 固 定 負 債	432,509,322,900	415,324,887,062	△17,184,435,838
(1) 企 業 債	418,924,342,920	402,873,059,705	△16,051,283,215
(2) 企業債償還積立金	4,091,856,348	3,352,990,000	△738,866,348
(3) リ - 入 債 務	259,660,151	364,520,772	104,860,621
(4) 引 当 金	9,233,463,481	8,734,316,585	△499,146,896
4 流 動 負 債	70,032,623,889	60,856,506,492	△9,176,117,397
(1) 企 業 債	41,856,026,111	42,302,145,563	446,119,452
(2) 企業債償還積立金	12,158,732,000	1,322,004,000	△10,836,728,000
(3) リ - 入 債 務	245,351,494	226,278,827	△19,072,667
(4) 未 払 金	11,473,875,166	12,672,366,405	1,198,491,239
(5) 未 払 費 用	487,013,405	444,935,966	△42,077,439
(6) 前 受 金	874,857,260	946,215,111	71,357,851
(7) 預 り 金	1,739,823,788	1,730,294,717	△9,529,071
(8) 預 り 有 価 証 券	395,000,000	395,000,000	0
(9) 引 当 金	801,944,665	817,265,903	15,321,238
5 繰 延 収 益	209,820,428,867	205,576,987,655	△4,243,441,212
(1) 長 期 前 受 金	209,820,428,867	205,576,987,655	△4,243,441,212
負 債 合 計	712,362,375,656	681,758,381,209	△30,603,994,447
6 資 本 金	320,322,409,356	334,087,852,694	13,765,443,338
(1) 資 本 金	320,322,409,356	334,087,852,694	13,765,443,338
7 剰 余 金	27,011,310,099	26,381,299,052	△630,011,047
(1) 資 本 剰 余 金	10,941,530,283	11,282,673,169	341,142,886
(2) 利 益 剰 余 金	16,069,779,816	15,098,625,883	△971,153,933
資 本 合 計	347,333,719,455	360,469,151,746	13,135,432,291
負 債 資 本 合 計	1,059,696,095,111	1,042,227,532,955	△17,468,562,156

3 料金（使用料）100円の内訳とその使いみち

(1) 内訳区分表

(単位 円)

項		目	(科目)	連結	
水		道	料	金 (給水収益)	55.62
下		水	道	使用料 (下水道使用料)	44.38
料		金 (使用料)	合計 (A)	100.00	
維持 管理 費	水 道	取水口から浄水場の入口までの経費 (原水費)		1.65	
		浄水場から配水池までの経費 (浄水費)		5.30	
		配水管から水道メーターまでの経費 (配水及び給水費)		8.83	
	下 水 道	管きょ・ポンプ場の維持管理に要する経費 (下水道維持費)		1.05	
		下水の処理に要する経費 (下水処理費)		12.63	
		水洗便所普及に要する経費 (水洗便所普及対策費)		0.11	
	共 通	料金 (使用料) 徴収等に要する経費 (業務費)		4.87	
		事業全般に関連する経費 (総係費等)		4.47	
	小 計				38.91
	資 本 費	水 道	減価償却及び資産の除却等に要する経費 (減価償却費等)		26.12
企業債の利息等に要する経費 (支払利息及び 企業債取扱諸費)			4.86		
長期前受金戻入益			△ 4.49		
下 水 道		減価償却及び資産の除却等に要する経費 (減価償却費等)		23.36	
		企業債の利息等に要する経費 (支払利息及び 企業債取扱諸費)		3.87	
		長期前受金戻入益		△ 6.65	
小 計				47.07	
給水及び汚水処理経費合計 (B)				85.98	
その他収入充当分 (C)				3.80	
差 引 (A-B+C)				17.82	

注1 消費税及び地方消費税を控除して算出している。

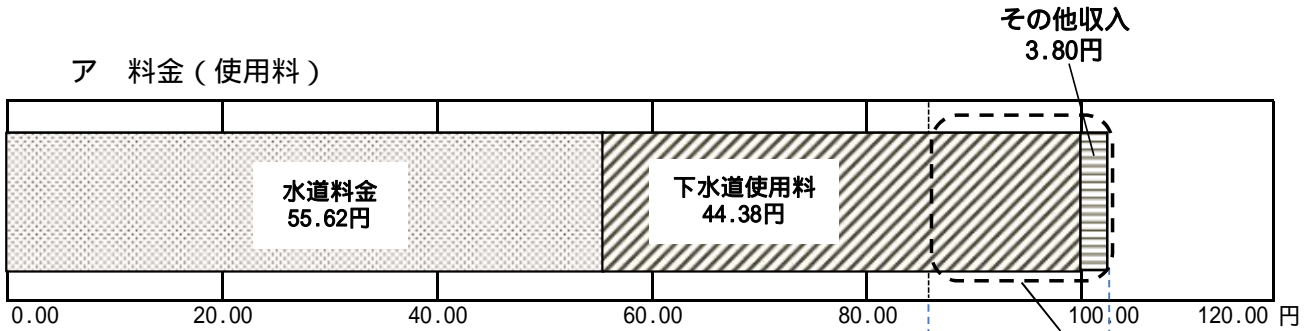
2 その他収入充当分とは、他会計負担金、その他営業(事業)収益及び営業(事業)外収益(長期前受金戻入益を除く。)である。

3 平成28年4月1日付け「水道事業における資本費等の算出方法等について(通知)」(総務省自治財政局公営企業経営室長)を踏まえて、給水原価及び汚水処理原価から長期前受金戻入益を控除している。

4 差引は、建設改良事業や企業債の償還に要する経費に充当する。

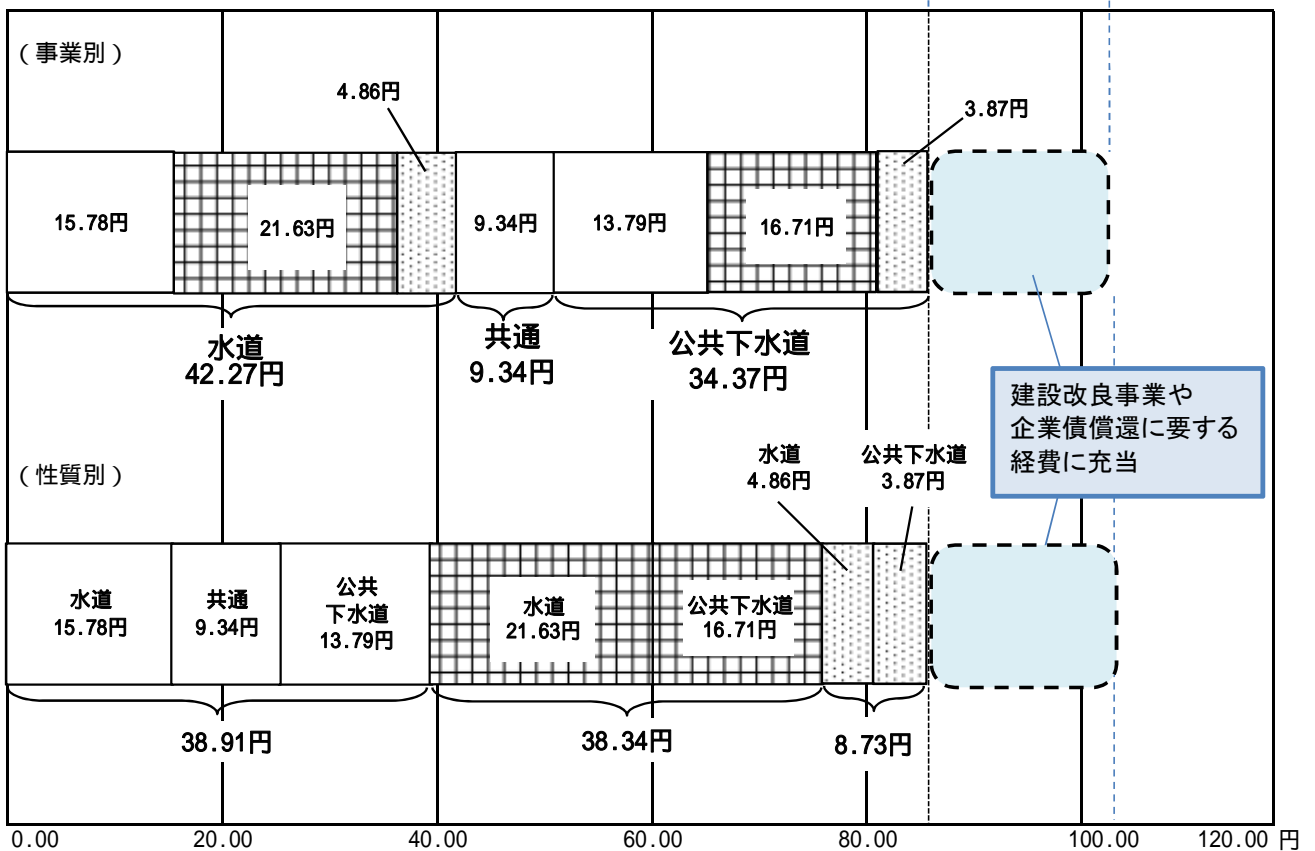
(2) 内訳区分図解

ア 料金（使用料）



収入と経費の
差引額
17.82円

イ 料金（使用料）の使いみち



建設改良事業や
企業債償還に要する
経費に充当

- 維持管理に関する経費
- 減価償却等に要する経費
- 建設工事のために発行した企業債の利息等
- 収入と経費の差引額（建設改良事業や企業債の償還に要する経費に充当）

この冊子は再生紙を使用しています。